

**研究課題名：**

「肝臓定位放射線治療のための MRI における改良版 3D-T1 強調画像を用いたマーカー同定と腫瘍描出の同時実現」に関する情報公開

**1. 研究の対象**

2020年11月4日～2021年2月12日に当院にて肝臓定位放射線治療用の造影 MRI 検査を受けられた方

**2. 研究目的・方法・研究期間**

目的：現在、肝臓の定位放射線治療を正確に行うため、腫瘍周囲にあらかじめ金マーカーを留置して検査・治療を行います。使用している金マーカーは、留置時の侵襲性を減らすためサイズが非常に小さく、また MRI の原理上の理由から通常検査で使用している撮像方法では金マーカーを正確に同定する事が困難な場合が多いです。そこで MRI の撮像条件を最適化する事で、金マーカーの同定と腫瘍の明瞭な描出を同時に達成する新たな撮像方法を検討する事を目的とします。

方法：2020年11月4日から2021年2月12日までに検査が行われた合計6例を対象に連結不可能匿名化された画像の比較検討を行い、CT画像と比較して腫瘍の描出と金マーカーの同定に関しての評価を行います。

期間：実施承認日～2023年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

検査時に得た MR 画像と CT 画像

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 加藤 裕

問い合わせ先：052-741-2111（代表）内線 5874

